

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力のお願ひ

昭和大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

脳卒中患者の歩行障害と脳損傷部位の関連性についての検討
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2013年4月から2019年5月に中伊豆リハビリテーションセンターに入院し、入院中に歩行計測およびCT画像の記録がある方。</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>脳血管障害後に生じる歩行障害は、脳卒中片麻痺者の症状が多岐にわたるため様々なパターンがあり、一定の特性が明らかになっておりません。そこでそれらの特性を明らかにするために、歩行動作解析によって定量化されたデータと脳損傷部位との関連について検討することを目的とします。</p> <p><u>研究期間</u></p> <p>昭和大学保健医療学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後 ～ 2022年 7月</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>三次元動作解析装置を用いた計測データ、生年月日、疾患名、発症日、身長、体重、麻痺の程度等の身体機能評価、CT画像データ</p>
<p>4. 外部への試料・情報の提供</p> <p>個人情報の保護に関しては分析開始の時点で個人を識別できない形に符号化を行います。すなわち、診療情報から個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し、独自の記号を付すとともに対応表を作成します。これによりどの研究対象者の試料・情報であるか直ちに判別できないよう加工します。個人の識別情報（氏名、住所、生年月日、電話番号）に関しては研究代表者以外が閲覧できないようパスワードで保護された外付けハードディスクドライブに保存し、施錠可能な場所に保管します。</p> <p>また、匿名化情報は農協共済中伊豆リハビリテーションセンター（提供元）から昭和大学保険医療学部（提供元）へ送付されます。提供先は、得られた全ての情報を提供先の上條史子の責任において研究終了後5年間保存・管理します。</p> <p>発表に際しては属性や医療情報などから個人を特定されないよう十分に配慮いたします。</p>

## 5. 研究組織

研究を実施する共同研究期間及び研究責任者  
国立障害者リハビリテーションセンター 河島則天

情報の提供のみを行う機関及び提供責任者  
農協共済中伊豆リハビリテーションセンター 紅野利幸

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。  
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学 藤が丘リハビリテーション病院

研究責任者：本島直之

住所：〒227-8518 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 2-1-1

電話番号：045-974-2221